

モダンな旧掛川市庁舎完成 昭和31年

写真提供:掛川市



現在は三の丸広場として

逆川沿いの掛川桜とゆり



◀現在の掛川市役所
外観と内観

掛川城近くに建設された掛川市役所庁舎。現庁舎は、平成8年掛川市長谷に建設されました。建築設計は共に日建設計です。現在、掛川市役所跡地は「掛川城公園三の丸広場」として、掛川市のイベントや市民の憩いの場として開放されています。また、三の丸広場近くの逆川沿いでは、3月に「掛川桜」、6月には「ゆり」が見頃で訪れた人たちを楽しませてくれます。



つちおとの表紙を飾る写真

◆テーマ・題材◆静岡県内の明治・大正・昭和期の建設工事関連写真

住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の簡単な説明を記入したメモを必ず添えて、表紙裏面に記載の住所あてに郵送、あるいは協会までご持参ください。写真はつちおと掲載後に返却いたします。

※ご応募いただく際お預かりする個人情報、掲載させていただいた方への図書カードの送付のために利用させていただきます。

大募集!

掲載の方には
2,000円分の
図書カード
進呈!



FUKUROI BUILDER'S ASSOCIATION
(一社)袋井建設業協会



袋井建設業協会 中村会長

2022年4月1日に就任した木村雅和新学長。21年度には開学30周年を迎え、22年4月には理工学部・土木工学科が新設され、大学の理念である「豊かな人間性を基に、『やまいか精神と創造性』で地域社会に貢献する技術者を育成する」を具現化する。当協会の役員改選で中村勝利新会長や松下進一広報委員長らと建設業が抱える課題や人材育成について6月3日(金)に対談を実施した。

学長就任に当たっての抱負をお聞かせください

【学長】 静岡県が環境問題、都市問題など多くの課題を抱えている中で、静岡理工科大学が建築学科に続いて土木工学科を設置できたという意義は大きいと感じています。県内唯一の土木関連学部となったことも大きなインパクトになったと思います。これから、地方の大学は生き残りを懸けて強い特色を持つ必要があります。10月には新校舎の完成を控えており、学生にとって質の高い学習環境ができると考えております。

今後、袋井建設業協会をはじめ、地元の建設業者と連携を取りつつ、お互いがWIN・WINとなる取り組みを目指していきます。

土木工学科設置の背景についてお話しください

【学長】 県内に土木分野の学科がなかったことは、全国的にみても非常に珍しい状況でありました。一方で静岡県は山、川、谷、海といった豊かな自然環境に加え、近年、激甚化する自然災害などもあり、土木工事の必要性が高まっていると考えます。維持管理を含め土木工事は防災面で重要な役割を果たしています。このタイミングで土木工学科を設置できたことは、大

きな意味を持ちます。10年先20年先を見据えたとき、大きな財産になると確信しています。

10月には学科棟と実験棟も完成し、そこには最新の機能を備える予定です。近隣地域にも活用してもらええる施設となっています。具体的には水工学分野では津波発生装置(2次元造波水槽)を設置し、地盤工学分野では県内で保有している機関の無い高度な土質試験装置を導入する予定です。

中村会長、土木工学科に寄せる期待についてお聞かせください

【中村会長】 今回は貴重なお時間ありがとうございます。実際の問題として県内に土木工学科の大学がなく、高校も土木の専門分野が縮小する中で新設は本当にありがたいです。我々は特殊な知見を行うとき、これまでは時間と費用をかけて遠方まで行ってきましたが、身近な場所ですら気軽に相談できるようにになったことは喜ばしいです。また、お互いに技術力向上につながる取り組みなどにも期待しています。

一方で自分達が大学で学んでいた頃は、一般教育課程が2年生の途中まであり、そこから専門分野に分かれ、3・4年生に実験室が決まるという流れでした。しかしながら、近年は基礎的な分野だけでなく、ICT施工の関係で3Dソフトなどの知識も必要となっています。

今回入学された学生に対してはどのようなカリキュラムや構想があるのかが知りたいです。



左から中村会長、木村学長、松本学科長、松下広報委員長

【学長】 学科の立ち上げに当たり、カリキュラム構成については非常に考えたところがあります。基本的には従来のくさび型で、1年生で少し専門分野があり次第に増加していくことになりま

す。内容はICTや先端技術についても教える必要があると考えています。例えば、ドローンの使用や研究者が使う先端のシミュレーション技術を用いる予定です。

学生が今後就職していくところまで考えたとき、必修科目を凝縮した形で学んでもらい、その代わりに専門分野を選択して、他の大学よりステップアップ



静岡理科大学 木村学長

静岡理科大学 学長 木村 雅和 氏

袋井建設業協会 会長 中村 勝利 氏

対談

した教育を行うという流れで、メリハリをつけることで2つを共存させていく方針をとります。

地域の建設業に期待することや役割を教えてください

【学長】 一番の期待は、普段の業務で困ったときに積極的に相談していただくことです。例えば、相談がきっかけとなり、技術提案や共同研究による解決につながるなどを期待しています。また、地域の建設会社と学生が連携できる機会もあると考えています。

【松下広報委員長】 土木、建築に関わる学部の整備は、県内の建設業にとって待ち望んでいたことであります。特に袋井建設業協会のエリア内に新設されることは、会員の大きな躍進になると考えます。

袋井市には静岡理科大学、掛川市には掛川工業高校、菊川市には小笠高校、磐田市には磐田農業高校があり、業界の課題である「担い手不足」の解消へ向け、卒業生が地元に残れる社会づくりに期待しています。

建設業界と大学の連携の可能性についてお話しください

【中村会長】 学生の教育実習などで協力が必要になったときは連絡してもらいたい。協会全体でバックアップさせていただきます。

若手技術者の勉強にもなるため、実験棟の完成時には、公開できる範囲で見学できる機会を作っていただきたいです。

【学長】 すぐに企画して詳細が決まり次第連絡を致します。

若手技術者と学生が触れ合う機会があれば良いと思います。就職に当たり仕事内容、給与などの判断基準は存在します。しかし一番重要なのは、若手技術者の姿が就活生の近未来だと認識してもらいたいと考えます。大学としては、技術検査の場に同席するなど各会社の若手社員の教育にも関わり、離職率を下げ、新卒を採用する協力したいと模索しております。

その他、業界イメージについて意見があれば教えてください

【学長】 土木業界に必要なものは、明るさです。先に、暗くないと伝えることでネガティブキャンペーンになっているのが現状だと思います。もっと仕事に対する誇り、やりがいを伝えるべきだと考えます。

【松下広報委員長】 日本の国土を守るために土木工事が大きな役割を果たしているという誇りを持って働きたいと思っています。

自社で整備中の20ヘクタールある新しい残土処分場が動き出せば、ICT機械の試運転や協会によるドローンスクールの体験などを実施したいと計画しています。今後とも有益な意見交換をお願いしたいです。

最後に一言お願いします

【学長】 これから引き続き連携させていただきたいです。現場での交流を深めることで密接に関わっていきたいと思います。今後とも指導、ご協力をお願いします。

【中村会長】 お互いに切磋琢磨しながら、WIN・WINの関係構築したいです。本日は貴重なお時間ありがとうございました。



対談の様子

ステーション
建設STATION



継承する、創造する、発展する 磐田市の歴史文化を語り合い受け継ぐ新しい文化会館

磐田市民文化会館「かたりあ」



写真提供:磐田市



客席の一体感と音響を両立したホール

小規模公演にも利用できるリハーサル室

文化ゾーンの流れをつなぐ交流ロビー

大人数の利用を想定した大衆屋

型枠に杉板を利用した木目調のコンクリート壁面

地域の要衝として歴史を刻んできた磐田市にふさわしい、時代の変化に耐えうるシンプルで品格のある市民文化会館です。建物そのものが磐田市の風景「ランドスケープ」の一部であり、文化を象徴し継承する「シンボル」となっています。

「かたりあ」は静岡県内で最もゆとりあるホールの内の一つとなる客席構成としています。ゆとりある座席を持ちながら一体感・親密感を高めることができるように客席と演者の距離が近いホールを目指しました。ホール内装は木材も利用し、木につつまれたような温かい空間としています。

ホールの周囲には回遊動線を設け、その動線に隣接するようにリハーサル室や創造活動室、楽屋等が配置されています。多様な機能を持つ諸室では、催事がない時にも市民の居場所となり、文化芸術活動を育み創造することができます。

愛称は、人々が演奏や演劇を楽しみ、その感動を心ゆくまで語り合えることを願って「語り合う」にラテン語で場所をあらわす「リア」を組み合わせた「かたりあ」が公募により選ばれました。

設計・監理	建築概要	建設事業経過	
株式会社石本建築事務所 劇場コンサルタント 空間創造研究所	主要用途: 劇場(多目的ホール) 建築場所: 静岡県磐田市新屋678番地1 敷地面積: 19,590㎡ 建築面積: 5,449㎡ 延床面積: 7,439㎡ 構造: 鉄骨鉄筋コンクリート造 一部 鉄筋コンクリート造、鉄骨造 規模: 地上3階 高さ: 約32.2m	平成 28年 6月 平成 29年 7月 11月	基本構想 基本計画 設計業務公募型 プロポーザル
施工		平成 30年 8月 令和 元年 6月 10月 令和 4年 1月 7月30日	基本設計完了 実施設計完了 工事着手 工事完了 開館
建築工事: 大成・アキヤマ特定建設工事共同企業体 電気設備工事: 栗原・前島特定建設工事共同企業体 空調設備工事: 三建・光耀特定建設工事共同企業体 衛生設備工事: 日管株式会社 舞台設備工事: 株式会社サンケン・エンジニアリング			



袋井市 赤尾澁垂郡辺神社

御由緒

当社の創建は古く、古文書には養老元年(717)に遠江國造の二神霊を相殿に祀つたと記されています。また、「三代実録」には、元慶2年(878)9月16日に神階従五位下を授けられたとあり、千三百年を越す歴史を有する古社といえるでしょう。

古来より里の人々の崇敬を集めた当社は、天平11年(739)11月4日に行基大師により開山され、後の世に高野山普門院の末寺(赤尾山長楽寺)となり、荘厳な大塔もあり、神社と両立していました。が、戦国の世に兵火を蒙るなど諸条件に恵まれず、神社の整備は思うに任せなかつたようです。

明治の世に移り、旧に復し神社とし、社格が郷社に列し高尾豊沢愛野地区の総氏神となり、その当時の国策により高尾地区の神社の合祀が行われました。赤尾神社・澁垂神社を始め、郡邊神社(別名六所大明神・西通より)・若一王子神社(大門南保育園の地)等大小数社の合祀により、御祭神も19柱となりました。

明治初めに建てられた社殿は、大正昭和・平成と幾度も修理を重ね、平成18年11月、氏子崇敬者の寄付により新たに社殿と社務所を建て替え、平成23年の台風被災後に山林や境内整備を行いました。

御祭神

- 息長足姫命 別名 神功皇后
- 譽陀和氣命 別名 應神天皇
- 玉依姫命 他 祭神16柱



本殿

例祭日 旧暦時は、9月18、19日
新暦以降は、10月15日(現在は、10月第二日曜日)例祭時は、各町内の綱欄豪華勇壮な二輪の屋台の引き回しが行われる。渡邊能登守輝綱により奉納された本殿は、江戸時代の社寺彫刻を代表する一派「立川流」により作られ、興味のある拝観者が多く訪れています。

中東遠の神社を訪れる 12

第十二回は、袋井市三大神社のひとつ、高尾にある赤尾澁垂郡邊神社を紹介し、養老元年に、遠江國造の御神霊を相殿に祀つたと古文書に記されており、一三〇〇年を越す歴史を有するとされています。参拝すれば、御朱印を頂けるそうです。

境内社

- 礎國神社 旧袋井市内の英霊1370柱
- 御祭日 9月中旬
- 白山妙理大権現社 御祭神 菊理姫命 印岐美命 (別名遠江國造他6柱)
- 御祭日 7月上旬



白山妙理大権現社

史跡等

- 水子御霊神社 水子供養の神社
- 弘法大師霊場 長楽寺歴代住職墓石群
- 澁垂神社古墳群 伝 遠江國造御神廟他十数基
- 遠江國造御神廟 國造本紀に、「成務天皇の御代 物部連祖伊香色雄命・印岐美命を國造に定め賜ことあり、当社古文書や笠西村史要には、澁垂神社の東北の峰に塚があり、印岐美命を祀り、山名大神と称するとあります。神廟祭祀跡から変形神獸鏡が出土され、現在、此の御神霊は、境内の本社と白山神社に合祀されています。



水子御霊神社



赤尾弁財尊天社



礎國神社

協会活動報告

令和4年3月～6月

総会

5/18(水)

令和4年度袋井建設業協会定時総会

- 令和3年度決算の承認
- 役員の変更
- 報告事項

- ・ 令和3年度事業報告
- ・ 令和4年度事業計画及び収支予算

令和4年度袋井地区建設事業協同組合 通常総会

- 令和3年度決算の承認
- 役員の変更
- 報告事項

- ・ 令和3年度事業報告
- ・ 令和4年度事業計画及び収支予算

令和4年度 防災防静岡県支部袋井分会 通常総会

- 令和3年度決算の承認
- 報告事項



新正副会長

理事会

3/22(火)第10回理事会(令和3年度)

- 令和4年度袋井建設業協会事業計画及び収支予算の承認
- 令和4年度袋井地区建設事業協同組合事業計画

画及び収支予算の承認

令和4年度防災防静岡県支部袋井分会事業計画及び収支予算の承認

● 次期役員の変更及び次期委員会委員の承認

令和4年度定時総会等開催計画

● 令和4年度役員研修の実施及び研修先

● 令和4年度建産連会長表彰候補者の推薦

● 協会活動報告(正副会長職務執行状況)

● 令和3年度袋井建設業協会、袋井地区建設事業協同組合及び防災防静岡県支部袋井分会の決算見込み

● 浜松河川国道事務所との災害支援協定の締結(更新)

● 令和4年度「安全祈願祭」の開催 ほか

4/25(月)第1回理事会

● 袋井建設業協会定時総会等の対応及び進行の確認・決定

● 袋井建設業協会定時総会等の上程議案及び報告事項の確認・決定

● 会員研修事業の実施

● 全国建設業協会会長表彰者の決定報告

● 会員の退会

● 委員長報告 ほか

5/18(水)第2回理事会

● 袋井建設業協会及び袋井地区建設事業協同組合の相談役の選任

● 静岡県建設業協会等役員候補者の推薦

● 県協会第1回理事会の概要

● 経営者セミナーの開催 ほか

6/16(木)第3回理事会

● 広報委員会委員の変更

● 安全大会の開催 ほか

監事会

4/19(火)令和3年度 決算関係監査

- 袋井建設業協会、袋井地区建設事業協同組合、防災防静岡県支部袋井分会

委員会等

■ 正副会長会議

3/22(火)第14回正副会長会議(令和3年度第10回)令和3年度理事会上程議案・報告事項

4/7(木)第1回正副会長会議

● 県発注機関及び磐田労働者への挨拶・情報交換

4/21(木)第2回正副会長会議(兼総務委員会)

● 第1回理事会上程議案・報告事項

6/16(木)第3回正副会長会議

● 第3回理事会上程議案・報告事項

■ 総務委員会

3/17(木)第3回総務委員会(令和3年度)

● 令和4年度袋井建設業協会、袋井地区建設事業協同組合及び防災防静岡県支部袋井分会の予算案

● 建産連会長表彰候補者の推薦

4/21(木)第1回総務委員会(兼正副会長会議)

● 袋井建設業協会定時総会等の対応及び進行の確認

● 袋井建設業協会定時総会等の上程議案及び報告事項の確認

● 会員研修事業の実施

● 全国建設業協会会長表彰者の決定報告

● 会員の退会 ほか

■ 安全委員会

3/18(金)第5回安全委員会(令和3年度)

● 令和3年度事業報告

● 令和4年度事業計画 ほか

4/7(木)安全祈願祭(小國神社)(出席者20名)



4/14(木)第1回安全委員会
令和4年度事業計画 ほか

4/14(木)第1回技能講習講師団会議
令和4年度講習計画 ほか

■ 広報委員会

3/16(水)第12回広報委員会(令和3年度)

● 会報「つちおと」第154号(4/1発行)の校正及び令和4年度発行計画等

4/22(金)第1回広報委員会

● 会報「つちおと」第155号の編集計画

5/19(木)第2回広報委員会

● 会報「つちおと」第155号の編集

6/3(金)静岡理工科大学長との対談

● 木村雅和学長、松本健作土木工学科長

● 中村会長、松下広報委員長

6/15(水)第3回広報委員会

● 会報「つちおと」第155号の原稿確認

■ 土木委員会

3/24(木)第10回土木委員会(令和3年度)

● 令和4年度事業計画

4/15(金)第1回土木委員会

● 第1回技術者講習会について

4/27(水)第2回土木委員会

● 第2回技術者講習会について

5/13(金)第3回土木委員会

● 第3回技術者講習会について

5/16(月)第4回土木委員会

● 第3回技術者講習会について

5/19(木)第5回土木委員会

● 第3回技術者講習会及び情報共有システム講習会について

6/6(月)第6回土木委員会

● 情報共有システム講習会について

■ 建築委員会

4/21(木)

● 静岡理工科大学土木工学科棟P.C工事見学会

6/27(月)第1回建築委員会

● 令和4年度事業計画

環境災害対策委員会

- 3/14(月)第3回環境災害対策委員会令和3年度豚熱(CSF)疑似感染個体埋却処分業務の報告・緊急家畜処分業務に関する行動計画の見直し
- 令和4年度事業計画
- 新年度の委員 ほか
- 6/10(金)第1回環境災害対策委員会県の家畜伝染病防疫対策に係る事業計画等
- 令和4年度事業計画 ほか

研修会・講習会

- 4/21(木)刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育
- 4/26(火)足場の組立て等の業務に係る特別教育
- 4/27(水)第1回技術者講習会
 - 【受講者83名(会場52名、Web31名)】
 - ・静岡県が進める3次元点群データの活用
 - ・静岡県が進める情報共有システムの活用
 - ・UAV(航空法と建設ICTの動向)
- 5/9(月)10(火)職長・安全衛生責任者教育
 - 【受講者31名】
- 5/12(木)足場組立て等の業務に係る特別教育
 - 【受講者23名】
- 5/13(金)第2回技術者講習会
 - 【受講者23名】
 - ・UAV(航空法と建設ICTの動向)
- 5/19(木)第3回技術者講習会
 - 【受講者25名】
 - ・KENTEMの3次元アータ活用講座
- 5/20(金)監理技術者講習会
 - 【受講者46名】
- 5/25(水)建設業等における熱中症予防指導員・管理者研修
 - 【受講者18名】
- 5/26(木)職長・安全衛生責任者能力向上教育
 - 【受講者15名】

6/1(水)

現場管理者統括管理講習 【受講者29名】

6/7(火)8(水)

足場の組立て等の作業主任者技能講習 【受講者11名】

6/14(火)16(木)

地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習 【受講者29名】

6/21(火)22(水)

型枠支保工の組立て等作業主任者技能講習 【受講者24名】

6/28(火)

フルハーネス型安全帯使用作業特別教育 【受講者32名】

6/29(水)

JCM DVDセミナー 【受講者27名】



4/21 刈払機安全衛生教育



4/27 技術者講習会

その他の行事

5/27(金)第14回献血活動

【献血者44名】

6/2(木)浜松河川国道事務所との意見交換会

意見要望6件【出席者 河川国道6名 協会5名】

6/5(日)グリーンウェブ活動

【参加者2社4名】

6/29(水)堤防決壊シミュレーション(河川国道主催)

【参加者1社1名】



6/2 浜松河川国道事務所との意見交換会



6/5 グリーンウェブ活動

表彰

(敬称略)

令和4年度 全国建設業協会長表彰

2条4号 多年にわたり企業経営の要職にあり、建設業の健全な発展に尽力し、その功績が顕著

鈴木 潔 (株)鈴木工務店(袋井市)

5条 職務に精励し、勤務成績が良好

田中克和 (株)永井組(袋井市)

村松賢之 (株)若杉組(掛川市)

小田武弘 (株)明建設(袋井市)

村松 徹 (株)鈴恭組(磐田市)

藤原史哲 (株)アキヤマ(磐田市)

令和4年度 静岡県建設業協会長賞表彰

2条4号 永年企業経営の要職にあり、業界の健全な発展に尽力し、その功績が顕著

竹林大造 南部建設(株) (菊川市)

4条5号 積極的に社会貢献活動等に努め、その功績が顕著

正光建設(株) (森町)

5条 職務に精励し、勤務成績が良好

山本佳彦 (株)川島組(掛川市)

長島志生 (株)川島組(掛川市)

第38回静岡県建設業協会建設もの創り大賞

建築部門 優秀賞(A部門)

令和2年度今之浦市有地屋根付広場建設工事

石川建設(株) (磐田市)

令和4年度 静岡県建設業団体連合会会長表彰

経営の合理化、技術の向上等を図り、建設産業の発展に顕著な功績

塚本法樹 塚本建設(株) (袋井市)

ちよっとした小話

by M.S

その13 赤ちゃんの泣き声の音階は「ソ」!



赤ちゃんが生まれて初めてすることといえば、泣き声をあげること。その泣き声、実は音程がほぼ決まっているのです。世界共通の赤ちゃんの泣き声、それは「ソ」の音。身体の構造上、だいたいこの音しか出せないんだとか。ちなみにオーケストラのコンサート前に全員が合わせるのもこの「ソ」の音だそう。

その14 お日さまの匂いその正体は「ソ」

お天気の良い日に干した布団を取り込むと、「お日さまの匂い」を感じませんか。その正体は日光に含まれる紫外線が、綿を作るセルロースなどの物質をわずかに分解し、アルデヒドや脂肪酸、アルコールなどの物質に変化したもの。どこか幸せな気持ちになるあの匂いのヒミツは、科学的なものだったのです。

その15 奈良のシカは優秀な庭師集団!?



奈良公園といえばシカ。手入れされた芝生の上をシカが駆け回る姿は癒されますよね。実はこの広大な美しい芝は、シカによって保たれているんです。シカが伸びた芝をどんどん食べるので、芝刈りの必要なし。もし、この手入れを庭師に頼むとすると費用は1年に数億円にも！まさに奈良公園の守り神なんですね。



安全の道しるべ



第36回袋井地区建設業安全大会 令和4年7月1日(金) 55名参加 於:袋井建設業会館2階大会議室



第36回 袋井地区建設業安全大会

一般社団法人 袋井建設業協会
建設業労働災害防止協会静岡県支部袋井分会



優良事業場賞 授与

優良事業場賞受賞者

(株)石川組 / 掛川土建(株)
(株)アキヤマ / 竹初建設(株)

安全標語・けんせつ川柳入選作品

【優秀賞】加藤忠利 (株)藤本組

見慣れた現場 手慣れた作業
違う目線で危険予知 基本に返って安全作業

【佳 作】太田靖男 (株)アキヤマ

どかた焼け 今の時代は マスク焼け



中村協会長あいさつ



会場の様子

令和4年度 工事現場 安全パトロール実施結果

これいいね!



敷鉄板をプレートにて溶接することにより、ずれ防止と盗難防止対策が講じられている



昇降設備が作業箇所だけでなく、河川まで安全に降りられるように整備されている

すぐ直そう!



未使用時の鍵の外し忘れ 安衛則160条



配電盤管理について 何の取扱いが明記する

令和4年度 各種安全関係の講習会を開催しました 延べ 318名参加

令和4年度の安全関係講習会は、袋井建設業会館2階大会議室において、4月21日(木)の「刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育」から、7月7日(木)の「足場の組立て等作業主任者能力向上教育」まで、延べ18日間11種類の講習が実施されました。

永年講師をされていた富田広一氏(株)アキヤマと大槻登氏(正光建設(株))が退任され、今年度から型枠支保工の組立て等作業主任者技能講習講師として、太田靖男氏(株)アキヤマと鈴木貫二氏(株)東栄建設が新たに加わりました。



太田靖男 講師



鈴木貫二 講師